

全国初・岐阜県では唯一の「防災タクシー発進」

2012年(平成24年)3月11日(日曜日)



袋に詰められた防災グッズを手にする沢田幸博社長  
| 可児市広見の新太田タクシーグループ統括本部で

## 防災タクシー発進

美濃加茂市に本社を置く新太田タクシーグループが、同市と可児市、御嵩町で運行する全車両八十七台にヘルメットや軍手、マスクの三点を袋詰めした防災グッズを配備した。有事の際、乗客に渡して安全を確保する。

### 美濃加茂の会社

業界では珍しい試みで、同社は「他事業所への広がりも期待したい」としている。

タクシーには二個、ジャンボタクシーには六個を常備し、可児市のグループ統括本部や三営業所にも配備するなど計二百

### 乗客用ヘルメットなど常備

個を用意。災害時には無償で配るといい、運転手の中村国明さん(六八)は「安全を確認して速やかに車を止め、外へ避難する乗客にお配りしたい」と話す。

背景には震災対応に加え、運行エリアで相次いでいる豪雨災害、タクシー車両を使う可児市のデマンドバスの委託を受けていることがある。

沢田幸博社長は「防災グッズは使わないのが一番だが、災害時には乗客の安全を最優先で守り、公共交通としての使命を果たしたい」と話している。(安藤恭子)



発行所 中日新聞社  
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号  
〒460-8511 電話 052(201)8811